

実験工作グループ活動報告

木村正弘*

1 第2期2年目の活動

市民研究員養成講座第2期2年目の今年度の受講者は10名だった。毎月1回、18時より約2時間、諏訪東京理科大学の一室で研究会を行った。主な内容は、博物館の事業である「子ども科学工作クラブ」、「ワクワク科学工作教室」、「夏休み子ども教室」、市の事業である「サイエンスフェスタ」等の指導を実験工作グループに依頼されているので、その打合せ等準備を行うことと、市民研究員が試作した教材についての検討である。特に試作教材の検討では、子どもたちの興味を引くもの、伝えたい原理的なもの、指導上の留意点などについて意見を出し合い、教材の改良を行い、完成度の高いものにしていった。また、実際の子どもたちへの指導を積み重ねることによって、どのように子どもたちの興味や好奇心を引き出し、どのように盛り上げるか等のメリハリのつけた指導法を身に付けてきているようである。

また、第1期より通算すると5年目にあたり、その間に市民研究員が制作した教材は毎年ほぼ10点を数え、合わせると50点以上になった。教材も充実し、博物館等での指導場面が多くなっている。担当するコマについては市民研究員それぞれの生活がある中で都合をつけ合って、主担当を決めている。実際の指導場面では都合のつく市民研究員が付き添い、主担当をサポートしている。今後の活動をさらに活発にするには受講生の増加、マンパワーの増加が必要である。

今年度の活動は以下の通りで、毎月1回の研究会を通じて研究・検討・開発した教材を科学工作クラブ等に提供し、子どもたちの指導をした。

<今年度の活動>

研究会	科学工作クラブ	ワクワク科学工作教室	その他
4月 12日			
5月 10日	20日 爆鳴器	21日 走る円盤	
6月 14日	17日 ドーナツとコーヒーカップ	18日 登り人形	
7月 12日	15日 連風	16日 アニメマシーン	
8月 9日			夏休み子ども教室 4日 立体万華鏡 5日 振動モーターカー 6日 手作りカメラ
9月 13日	18日 音と光の電子工作	24日 いろいろロケット	
10月 11日	21日 ゴム動力飛行機	22日 振動モーターカー	
11月 8日	18日 立体万華鏡	19日 手作り楽器	26日 サイエンスフェスタ参加 電気モグラ ホバークラフト 空気砲 ガウス加速器 ガウス鉄砲
12月 13日		17日 骨なしカイト	
1月 10日	20日 静電気モーター	21日 静電気ベル	
2月 14日		18日 スライム石鹸 と入浴剤	
3月 14日			18日 イベントデー ホバークラフト 電気モグラ ガウスの加速器 まな板の鯉

2 実験工作グループ参加者 10名

根橋 良紀 山田 勝彦 三井田 陸郎 吉江 俊彦 両角 健 両角 美恵子 小泉 正幸
笠原 修 松本 光夫 田名網 理恵

* 諏訪東京理科大学教授



研究会



科学工作クラブ指導



ワクワク科学工作指導



サイエンスフェスタ出展